

# 大阪歯科大学 兵庫同窓会報

No. 27

発行所 神戸市生田区山本通5丁目41

電話 ☎ 4181

編集発行人

前田 光 俊

## 第十九回交歓旅行

### 東郷温泉へ

#### 参加者四百名を越す

昭和四十七年度の大歯大兵庫同窓会交歓旅行は鳥取県東郷温泉と決定していたが、昭和四十七年十月十七、十八の両日にわたり、秋晴れの好天に恵まれ参加者四〇〇名を越す盛況で行われた。



S. 47. 10. 7-8日 第十九回大阪歯科大学兵庫同窓会交歓旅行記念 於レーフホテル東郷

当日は来賓として白数学長はじめ奥野同窓会長、日齒から岩谷、村井常務、また近府県歯、各大学同窓会代表、更に地元からも鳥取県同窓会支部長らを迎え、東郷湖畔に歓声がどよめいた。

交歓の集会は内海専務の司会で平崎副会長開会のあいさつについて飯田会長が、「兵庫同窓会の二大行事の一つである交歓旅行に四〇〇名以上の参加者を得てたいへん光栄である。」

本年度も新会員を加えて一、一五〇名をかぞえ、若返りと潑刺さの發揮できることを期待している。兵庫支部も専門卒に対して大学卒がはるかに多くなったと思うが、老人と若い人の間に断層のかげすら見えない、常に交流を密にして団結の強化と母校の発展に努力していただいていることに心から敬意を表する」とあいさつを述べた。また来賓として白数学長は会員の1/3が出席され広い会場を埋める有様に圧倒される。全国同窓のうち

で一番の堅い結束を生み、窓の円満を創り出した中核は諸氏であり、心からお礼申し上げる、と祝いの言葉を述べた。また奥野同窓会長は祝辞のなかで、昭和



釣りをたのしむ白数学長

四十八年から実施される卒業研修教育を披露、つづいて近府県歯を代表して芦田滋賀県歯会長、岩谷日齒常務が祝辞を述べた。

ここで当番の志業尼崎分会長が「貰ってない盛況裡に開催し得たことは各位の同窓愛、母校愛を基盤とした友情の賜と厚く感謝する、とくに今回の旅行で大阪府歯専務としてでなく国鉄友の副会長の高垣先生にお世話になったことを披露して厚く感謝する」とあいさつを述べた。

更に飛入りとして奥野同窓会長から田中利彰前鳥取支部会長へ感謝状が贈られ、最後に会員声高らかに学歌を斉唱、吉岡副会長のことで閉会した。

このあと懇親の宴会となったが互いに久瀧を叙したり、飲みくらべをするなど歓談のうちに東郷湖畔の夜は更けて行った。

## 次回は浜名湖館山寺温泉

昭和四十八年度の大歯大兵庫同窓会交歓旅行は、神戸分会の当番で十月十三、十四日（予定）浜名湖の館山寺温泉に決定しました。

ホテルも浜名湖レジャーベース遠鉄ホテルを契約しており、新装間もないので充分ご満足が頂けると思います。

近くにゴルフ場、魚釣り、モーターボート、ボーリング等の遊びの設備も充分に備っておりますので、ご家族ともどものご参加をお願いいたします。

なお詳細については決定次第ご連絡申し上げます。

大歯大兵庫同窓会神戸分会

# 期待をこめて盛大な拍手

## 新卒業生歓迎会

本年度の新卒業生歓迎会は昭和四十七年十二月十日(日)午前十二時から兵庫会館講堂で新卒業生二十名、来賓多数をむかえて盛大に開催された。

会は内海専務の司会で新卒者が拍手の中に入場、平崎専務が開会の辞をのべ、内海専務から来賓の紹介と祝電披露をおこなった。ここで病氣静養中の飯田会長に交って竹谷副会長が歓迎の言葉をおく



った。つづいて来賓として奥野同窓会長中村俊一教授、西山大阪府歯会長代理、澤田東歯会長がお祝いの言葉をのべ、新卒業生にそれぞれ記念品が贈呈された。

これに対して新卒業生を代表して木南卓也君から謝辞があった。また学位受領者、藍綬褒章にかがやく辻本専務、右近示氏に記念品が贈呈された。そのあと本部同窓会の報告を本部志築常務、渉外部村井日歯常務、兵庫県概況を小坂常任理事が報告、最後に全員で学歌を斉唱、吉岡副会長の閉会の言葉で第一部を終った。

つづいて第二部の祝宴にうつり、新卒業生をかこんでそれぞれ学生時代の思い出を語り合い午後三時盛會裡に宴を閉じた。

### 専務に内海利正氏

大歯大兵庫県同窓会は、毎年独自の行事として交歓旅行や新卒業生歓迎会、その他、同窓会本部、各大学同窓会との連携など多くの事業を行って来ているが、その事業内容もようやく多岐に亘り、各役員もますます重要性を加えてきたが、そのため専務理事を置くことが、六月十日(土)の総会で協議され、八月十日(木)の大役員会で発表され、内海利正氏(勲)が専務理事に就任した。

### 飯田会長快方にむかう

昨年から労災病院へ入院療養中の飯田会長は、十二月末頃に退院の予定で鋭意加療されていたところ、十二月二十五日に病状が悪化し一時は面会謝絶、絶対安静の状態になった。その後日追うて病状が快復され心筋梗塞(こうそく)回復の第一のテストといわれる起坐テストも終り最近時間は時間を区切って面会が許される程度に回復されている。

また、名田副会長も膀胱疾患で同時に入院されていたが、手術の経過良好で本年二月に退院され現在自宅で療養されている。

### 卒業研修講座はじまる

近年歯科医師の生涯教育について同窓生から大学でのポストグラデュエイトコースを開いてほしいという声が高まってきており、大学も同窓会と協議の上、検討を重ねていたが、このほど漸やくそのプランがまとまり、昭和四十八年一月から開講され、一応三月末までの講座が好評裡に終わったが、四月以降の分については、前回の申込が予想外に多く受講できなかった会員もあるので、四月二十一、二十二日から当分、前回の再講ということになり、新しい講座は六月以降になる見込みである。

### 大歯兵庫県同窓会メモ

- 47・6・10 総会・議案
- 第一号議案 昭和四十六歳入歳出決算に関する件。
- 第二号議案 昭和四十七年度事業計画に関する件。
- 第三号議案 昭和四十七歳入歳出予算書に関する件。
- 第四号議案 会費賦課徴集に関する件
- 47・6・13 庶務部会 交歓旅行の件  
名簿訂正の件
- 47・6・20 庶務部会 交歓旅行の件  
名簿訂正の件
- 47・6・27 庶務部会 交歓旅行の件  
名簿訂正の件
- 47・8・7 庶務、会計、福祉部会
- 47・8・10 大役員会・総会報告  
交歓旅行に関する件
- 47・8・16 庶務尼崎分会部会  
交歓旅行に関する件
- 47・8・23 庶務部会  
交歓旅行に関する件
- 47・9・12 交歓旅行打合せ委員会
- 47・9・28 交歓旅行打合せ委員会
- 47・10・20 常任理事会  
交歓旅行会報告  
新卒歓迎会の件
- 47・10・31 庶務、福祉部会  
新卒歓迎会の件
- 47・11・6 庶務部会 新卒歓迎会の件
- 47・11・28 庶務部会 新卒歓迎会の件
- 47・12・10 大役員会 新卒歓迎会の件
- 47・12・10 新卒業生歓迎会
- 48・2・24 編集部会 会報発行の件
- 48・2・27 常任理事会

## 昭和 47 年度新卒業生名簿

浅原重利	尼崎市塚口墓ノ前429	06-421-7153
伊藤豊	西宮市花園町11-33 吉田方	0798-41-4515
小野耕二	神戸市兵庫区福原町109	078-575-9270
親里嘉之	西宮市鳴尾町5丁目4-36	0798-41-0717
奥井寛	神戸市東灘区本庄町深江4-17	
勝山篤信	尼崎市塚口字辰巳796の3	06-421-0652
蒲谷たか子	姫路市網干区新在家653	0792-72-1133
梶宏昭	神戸市垂水区天の下町4の7	078-707-2735
菊地肇	尼崎市杭瀬本町1-22	06-481-0792
木南卓也	西宮市甲子園口4丁目18の3	0798-671-8400
木谷琢郎	明石市西新町1-1 柏木歯科医院	078-911-2941
黒坂康夫	兵庫県姫路市飾磨区大浜25	0792-35-0529
栗林伸一	兵庫県加東郡社町社	07954-2-0431
国本竝功	神戸市灘区八幡町3-1-24	078-84-2765
神原修	神戸市兵庫区塚本通4-12	
沢田謙介	兵庫県豊岡市千代田町9-41	
鈴木稔	兵庫県川西市下加茂1-26-8	0727-59-7112
谷口博昭	川西市小花1-5-13 谷齒科医院	0727-59-3670
田村英喜	兵庫県米上郡山南町谷川670の1	
田村隆子	神戸市生田区加納町5丁目39 住友銀行ビル6階 佐本歯科医院	078-331-6302
高田易典	兵庫県宍粟郡山崎町門前98	07906-2-1585
辻孝子	兵庫県宝塚市雲雀丘1-3-6	0727-59-3108
鶴崎光英	芦屋市三条南町5-15	0797-31-5480
中尾薫	神戸市東灘区田中町1丁目2-8	078-411-9268
野原誠	芦屋市三条南町661	0797-22-2303
幡中大吉	姫路市東山711	0792-45-1692
早川文彦	明石市西王子町2-47	078-911-7103
平崎治彦	明石市中谷町889の16	078-911-2089
藤原善彦	兵庫県養父郡八鹿町八木2001	07966-2-2464
堀田善彦	姫路市広畑区本町2丁目18	0792-36-0523
前田照太	神戸市葦合区熊内町6丁目30	078-221-2135
矢野徹	神戸市灘区八幡町2の8の7	078-851-9028
山内一成	宝塚市寿楽荘2-6	0797-871-6357
吉田温	高砂市荒井町荒井1175	07944-2-0563
李克復	神戸市葦合区旗塚通6丁目7	078-231-6529
和田輝郎	神戸市兵庫区中町西通2-26-7	078-561-0260

## 学位受領者氏名

神戸市灘区	薄木弘久	(大 9回)
加古川市	河合純一	(大 10回)
明石市	藤田忠司	(大 11回)
小野市・加東郡	芝本博文	(大 12回)
豊岡市	岡好甫	(大 2回)

昭和46年度大歯阪科大学兵庫県同窓会歳入歳出決算書

総歳入高 3,496,721円  
総歳出高 3,418,990円  
差引剰余金 77,731円

収入の部

△印減

款	項	決算額	予算額	増減	摘要
第一款 会費		2,912,500	2,880,000	32,500	
	第一項 会費	2,912,500	2,880,000	32,500	3,000円×971名
第二款 雑収入		400,214	261,000	139,214	
	第一項 雑入	165,714	20,000	145,714	60周年記念、預金利子
	第二項 寄付金	0	1,000	△ 1,000	
	第三項 本部手数料	234,500	240,000	△ 5,500	2,500円×938名×0.1
第三款 繰越金		184,007	184,000	7	
	第一項 繰越金	184,007	184,000	7	
	合計	3,496,721	3,325,000	171,721	

支出の部

款	項	決算額	予算額	増減	摘要
第一款 事務費		666,254	650,000	16,254	
	第一項 事務費	156,000	100,000	56,000	
	第二項 旅費	110,230	200,000	△ 89,770	
	第三項 通信印刷費	353,124	270,000	83,124	名簿
	第四項 消耗品費	16,510	30,000	△ 13,490	事務用品代
	第五項 雑費	30,390	50,000	△ 19,610	
第二款 会議費		357,500	250,000	107,500	
	第一項 会議費	357,500	250,000	107,500	
第三款 事業費		2,395,236	2,210,000	185,236	
	第一項 学術費	20,000	20,000		
	第二項 広報宣伝費	24,870	50,000	△ 25,130	
	第三項 福祉厚生費	1,661,611	1,500,000	161,611	新卒歓迎会 交歓旅行会
	第四項 表彰慶弔費	125,000	140,000	△ 15,000	
	第五項 渉外費	563,755	500,000	63,755	
第四款 予備費			215,000	△ 215,000	
	第一項 予備費		215,000	△ 215,000	
	合計	3,418,990	3,325,000	93,990	

自然増は予備費へ繰入れ

昭和47年度大阪歯科大学兵庫県同窓会歳入歳出予算書

総歳入高 3,315,500円  
総歳出高 3,315,500円

収入の部

△印減

款	項	本年度予算	前年度予算	増減	摘要
第一款 会費		2,970,000	2,880,000	90,000	
	第一項 会費	2,970,000	2,880,000	90,000	3,000×990名
第二款 雑収入		268,500	261,000	7,500	
	第一項 雑入	20,000	20,000		預金利子
	第二項 寄付金	1,000	1,000		
	第三項 本部手数料	247,500	240,000	7,500	2,500円×990名×0.1
第三款 繰越金		77,000	184,000	△ 107,000	
	第一項 繰越金	77,000	184,000	△ 107,000	
	合計	3,315,500	3,325,000	△ 9,500	

支出の部

款	項	本年度予算	前年度予算	増減	摘要
第一款 事務費		630,000	650,000	△ 20,000	
	第一項 事務費	150,000	100,000	50,000	
	第二項 旅費	200,000	200,000		
	第三項 通信印刷費	200,000	270,000	△ 70,000	
	第四項 消耗品費	30,000	30,000		事務用品代
	第五項 雑費	50,000	50,000		
第二款 会議費		250,000	250,000		
	第一項 会議費	250,000	250,000		
第三款 事業費		2,210,000	2,210,000		
	第一項 学術費	20,000	20,000		
	第二項 広報宣伝費	50,000	50,000		会報発行
	第三項 福祉厚生費	1,500,000	1,500,000		新卒歓迎会 交歓旅行会
	第四項 表彰慶弔費	140,000	140,000		
	第五項 渉外費	500,000	500,000		
第四款 予備費		225,500	215,000	10,500	
	第一項 予備費	225,500	215,000	10,500	
	合計	3,315,500	3,325,000	△ 9,500	

自然増は予備費へ繰入れ